

2019年3月2日

各 位

西武鉄道株式会社

【お詫び】列車ドアの誤開扉について

西武鉄道株式会社（本社：埼玉県所沢市、社長：若林 久）では、列車ドアの誤開扉がありました。ご利用のお客さまに大変ご迷惑おかけいたしましたことを、深くお詫び申し上げます。

詳細につきましては下記のとおりです。

記

1. 発生日時 2019年3月2日（土）7時33分
2. 発生場所 池袋線清瀬駅（東京都清瀬市元町1-2-4）
3. 当該列車 快速飯能行き（池袋駅始発・10両編成・4ドア車両）
4. 乗車人員 約150名（最前部車両 約15名）
※怪我をされたお客さまはいらっしゃいませんでした。
5. 状 況 (1)当該列車が上記清瀬駅3番ホームに進入時、運転士がブレーキ操作を誤り、ホーム終端を約3m（所定停止位置から約6.5m）行き過ぎ、最前部ドアの一部（約70cm）がホームにかかっていない状態で停止しました。
(2)車掌は列車の停止位置が正しいことを確認せず、誤ってドアを開けました。
(3)運転士と駅係員が転落されたお客さまがいなかったことを確認した後、ドアを閉め列車を所定停止位置に修正、再度ドアの開閉を行い約6分の遅れで発車しました。
6. 原 因 車掌が基本動作を失念し、列車の停止位置が正しいことを確認せずにドアを開ける操作を行ってしまったことによります。
7. 再発防止策 全乗務員に対して基本動作を再徹底し、お客さまの安全を担う職責の重さを改めて周知徹底します。

以上